

上志段味の宝物

「東谷山湿地群」保全の会のご紹介

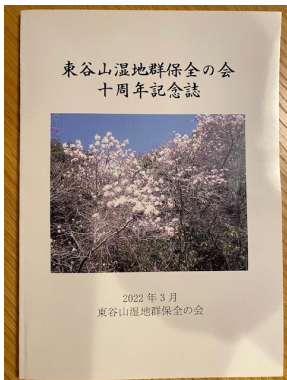
東谷自治会副会長兼氏子役員の長谷川隆行です。「東谷山湿地群保全の会」の活動に参加してきましたので、その様子をお伝えいたします。

皆さんもご存じの通り、上志段味の東谷山はとても自然豊かです。様々な絶滅危惧種があり、名古屋市内では超一級の生物多様性の宝庫で、上志段味の宝物と言っても過言ではありません。その象徴的な湿地は昔に比べてかなり減ってしまいましたが、実はまだごく一部ひっそりと残っています。こちらの会の活動はこれら希少種を含んだ湿地を保全する活動を行っています。

具体的には、貴重な湿地の環境を維持するため、長靴を履いて湿地内の枯れ草などを鎌で刈り取り、周辺の樹木の伐採作業を行います。もちろん草木などの観察も行いました。午前中の2時間でしたが、作業の合間にシラタマホシクサやサワギキョウなど様々な植物を教えていただいたりして、とても充実した楽しい時間となりました。ハッチョウトンボも見られ、四季折々素晴らしい自然を感じることができ楽しいですよ。

活動は毎月第1土曜日・第3水曜日に9:30からおよそ2時間、休憩をはさみながら無理なく行います。会の方々は親切な方ばかりで、30代から80代の方々が参加していらっしゃいます。

上志段味の宝物である東谷山の貴重な自然を残すために気持ちのよい汗を流したいという熱い気持ちをお持ちの方などご興味ありましたら、会の事務局福田さん fuku.moriyama@gmail.com もしくは長谷川や白鳥2組の房村（ふさむら）さんでも構いませんので、いつでもお問合せください（会員になる場合、年会費500円必要です。）



11 東谷山湿地群保全の会

主な活動 東谷山湿地群(県有林)
場所・内容 第1土曜日 東谷山散策道入口集合
第3水曜日 東谷山フルーツパーク第1駐車場集合
9:30~12:00 湿地保全(草刈り・除伐・間伐)・植生調査・ゴミ拾い

年会費 500円

活動方針・内容 東谷山周辺に残る湿地群は遷移による湿地性生態系の劣化が指摘されています。このまま放置しておくとも湿地は森林化し、希少な動植物と共に消滅します。湿地を圧迫する要素を除去し、健全な湿地への保全を図ります。この地域にしかない生態系を未来に繋げる活動を一緒に楽しみませんか。

問合せ ☐ fuku.moriyama@gmail.com 福田 利夫

